



ミニ講座『おもしろ雑学“色”が人を動かす』



ボランティアフェスティバルで行われた落語家桂三風氏による記念講演『痛みの分かる人間になろう』。満員の会場が爆笑の渦に。



ミニ講座『視覚障がい者福祉と盲導犬育成』

市社協の職員が事業を進めるときに大切にしているのが、「自分たちも楽しめる内容か」という確認です。その背景には、福祉ボランティアのキーワードだけでは、なかなか参加者が集まらないという実情があります。

### 参加者も職員もみんなが楽しめる事業を

クワターに目を留めて参加した人も多く、盛況のうちに終了しました。「養成講座を受講した方などからおもちゃドクターのボランティアをしたいという声も出ています。活動している団体がある社協との情報交換などを進めながら、実質的な活動ができるようにつないでいきたいなと思っています」と鈴木さんは話します。

### さらなる仕掛けでボランティアの輪を広げる

フェスティバルでは、参加者に一人500円の参加チケットを販売。有料にかかわらず当日は180人が原町区福祉会館に集まり、大盛況となりました。昼食は、市内の授産所の協力によるお弁当を配布し、午後からのミニ講座につなげました。



フェスティバルは今年度も実施予定。「参加者増に対応できるように会場の選定も考えて」と市社協の青木圭太さん

今年3月に市社協で開催した「第2回ボランティアフェスティバル」には、プロの落語家を招き、記念講演を行いました。市社協の青木圭太さんは「自分たちも落語を聞いてみたいと思うて（笑）また、いつも活動されているボランティアの皆さんをねぎらい、お礼になるようなイベントにしたいという想いもありました。断家さんは、さすがに会場を盛り上げるのが上手で、皆さんに楽しんでいただけたと思います」と話します。



市内の授産施設による展示や販売なども行いました。

できる『福祉レクリエーション体操』、盲導犬について理解を深める『視覚障がい者福祉と盲導犬育成』、色がもつ力を学ぶ『おもしろ雑学“色”が人を動かす』の3種類。地元の人に講師になっていただくなどして、総合的な予算も無理のない範囲で収まりました。「高校生から中高年まで幅広い参加がありました。希望としては、ボランティアに関心のある人が、今より一歩踏みだして、参加できるようにするために、さらなる仕掛けを考えていきたい」と青木さん。「自分が活躍できる、役立てる」ことに、市民が気づく「きっかけづくり」を、柔軟な発想で探している南相馬市社協。その取り組みには、今後も目が離せません。

## 一歩踏みだす「きっかけ」をつくり、幅広い世代を巻き込もう！

～次世代のボランティア育成にむけて～



3月6日(土)に原町区福祉会館で行われた『南相馬市ボランティアフェスティバル』、午後からのミニ講座「福祉レクリエーション体操」での一コマ。ミニ講座では、地域や世代を超えた交流が生まれました

## みんなで育てる地域福祉



南相馬市

取材協力

(社福)南相馬市社会福祉協議会

〒975-0011

南相馬市原町区小川町322番地の1

TEL 0244-24-3415

### 新たな層へ働きかけボランティアの輪を広げる

南相馬市は、1市2町が合併して平成18年に誕生しました。市社協では、それぞれの地域で積み重ねてきた歴史をふまえながら、さらにボランティアの輪を広げていこうと事業を進めています。現在、目の前にある大きな課題は、「次世代の育成」です。



「傾聴ボランティアなども講座参加者を実践に結びつけていきたい」と市社協の鈴木敦子さん

「長い間ボランティアグループの中で活躍してこられた方が、現在、高齢になつてきています」と話すのは、市社協の鈴木敦子さんです。新たにボランティアに関心をもつ人がいたとしても、なかなか活動に結びつかないケースも多く、次世代の育成が急務となっています。「ボランティアの歴史を中断させないためにも、団塊の世代をはじめ、新たな層への働きかけが必要で

### 新たな講座が新規参加の呼び水に



子どもたちがおもちゃを大切に使うように、修理をするのが「おもちゃドクター」です。

昨年度は、ボランティア未経験の男性たちを巻き込むべく、男性をターゲットにした「シニアボランティア養成講座」を実施しました。介護基礎、ガイドヘルプなど従来のプログラムに加え、初めて取り入れたのが、「おもちゃドクター養成講座」です。おもちゃド

す。ボランティアといっても肩肘はらずにできる方法があることを、紹介していきたいと考えています」。

地域福祉の担い手の一つとして、期待を集めているボランティアの力。その人材の確保と養成に向けて、県内各地で様々な取り組みが行われています。南相馬市社協では、ボランティア推進に向けて、職員たちが知恵を絞っています。